# 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

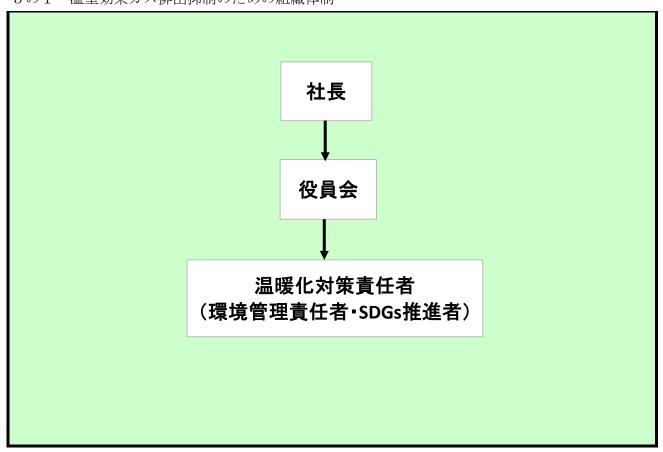
1 事業者等の概要									
氏名又は名称			株式	会社ダイ	`ヤ精機製	作所			
代表者名	氏	名	小口 裕司		役職名	<b>CD</b> 代表取締役			
主たる事務所 の所在地		·	長野県	岡谷市長	- 地片間町	1-4-20			
主たる事業	大分	<b>分類</b>			E 製造業				
の分類	中分	}類	6 2	2 6 生産	<b>E</b> 用機械器	:具製造業			
主たる事業の概要	研究 工業	開発支援・部品 計器・航空計器	・電子計測器類、	透及び検査 情報機器	E装置、精密 ・光通信機	ドルユニット、 密測定器及び装置、 機器・医療機部品・ 台工具、ゲージ類製			
		条例第12条第2	項第1号及び条	列施行規	則第4条第	52項第1号に該当で	する事業者		
制度に該当する		条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者							
要件		条例第12条第1項第2号に該当する事業者							
	<b>✓</b>	上記以外(任法	意提出)の事業	者					
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年	E度報告	第二年度報告	第三年度報告		
原油換算エネル ギー使用量	kl	588. 02	582. 14		564. 77				
エネルギー起源二酸 化炭素排出量	t- CO <sub>2</sub>	1,071.20	1, 060. 48		1, 032. 12				
その他ガス 排出量合計	t- CO <sub>2</sub>								
自動車の台数	台	8			8				
自動車からの 排気ガス合計	t- CO <sub>2</sub>								
2 基準年度、	計画	期間及び報告対	対象年度						
基準年度									
報告対象 年度									
		の公表方法等	<del>\$</del>						
□ ホームペー	☑ ホームページ								

☑ ホームページ□ 印刷物の閲覧 https://daiya.co.jp/□ その他

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

環境マネジメントシステムの運用を通じ、二酸化炭素排出量の削減を行っていく。 省資源・省エネルギー化を推進し、地球温室効果ガスの低減に努め、気候変動にも対応してい く。

### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

環境活動実績報告会議 4回/年 環境実績報告 1回/月 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

6の1	上小	ハレコ	「一起源二酸化炭」	系の排出抑制に	- 徐る日	憬及い美領			
基 準	年	度	基準排出量	1,071.20	t-CO <sub>2</sub>	売上高	152. 28	単位	千万円
2021	年度	i L	調整後排出量	1, 071. 20	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	7. 03	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
目標	年	度	目標排出量	1, 060. 48	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	6. 96	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
2022	年度		目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設関する		7	4社では2019年かれに基づき、基準原					ている。	Ĺ
第一	任由		排出量	1, 032. 12	t-CO <sub>2</sub>	売上高	149. 51	単位	千万円
<del>第一</del>	<b>宁</b>  及		削減率	3. 64	%	原単位	6. 90	t-CO <sub>2</sub> /	千万円
2022	年度	=	調整後排出量	1, 032. 12	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	1.84	%	
2022	干及		削減率	3. 64	%				
排出量 増減:			%以上削減できた	-0					
第二	年度		排出量		t-CO <sub>2</sub>	売上高		単位	
			削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
_	年度	=	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
			削減率		%				
排出量增減	は等の 理由								
第三	生 庄		排出量		t-CO <sub>2</sub>	売上高		単位	
カー・	十尺		削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
_	- 年度		調整後排出量		t-C02	原単位削減率		%	
			削減率		%				
目標の況及びの増減	排出量								

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

ひのとエネルイ	一起你一路几灰糸以外切	温室効果ガスの排出抑制に係る目	保及い夫領
基 準 年 度	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
2021 年度	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub> 基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度	目標排出量	t-CO <sub>2</sub> 目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
<b>分</b> 十皮	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
2022 中度	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
70-10	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
一 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
<b>十</b> 汉	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二左由	排出量	t-CO <sub>2</sub>	単位
第三年度	削減率	% 原単位	t-CO <sub>2</sub> /
左帝	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
- 年度	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

#### 6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

6の3 自動車	└の使用に伴り_酸	化炭素の排出抑制に係る	目標及び美績	
基 準 年 度	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
2021 年度		2	基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
<b>知</b> 干及	17° LLI 145	0 002	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
2022 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
	Vol N N -t-		原単位	t-CO <sub>2</sub> /
- 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-CO <sub>2</sub>		単位
<b>第二</b> 十段	7FLUI 里	$t^{-}CO_2$	原単位	t-CO <sub>2</sub> /
- 年度	削減率	%	原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由				

### 7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I −1		燃料使用量等の 定期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの 励行						
Ш	<b>Ⅲ</b> −1	次世代自動車の 導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の 導入						

### 様式1号 (総括票)

### 8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

		区分		į	計画		状況
番号	区分	番号	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	380752	LED導入	2022	1	2022	1
2	エネ起	330202	エアコンの温度管理	2022	1	2022	1
3	エネ起	360703	コンプレッサーの運転管理	2022	1	2022	1
4	エネ起	310300	工場電気管理システムの導入	2022	4		
5	エネ起	330299	断熱材の導入	2022	4	2022	4
6							
7							
8							
9							
10							

### 9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

### 10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三	年度
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	1	1, 071. 20	1	1, 032. 12				
合計	1	1, 071. 20	1	1, 032. 12				

## 11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 $(t-C0_2)$

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
$\mathrm{CH}_4$				
$N_2O$				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
$NF_3$				
合計	0	0	0	0

### 12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2	2		
合計	2	2	0	0
自動車総数	8	8		
次世代車導入割合	25	25		

### 13 交通対策状況

= 0 /4/C=//1//(	V +V =
区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	なし
自 転 車の利用促進	なし
来 客 者 の 交 通 対 策	敷地内アイドリングストップの周知
物流の合理化	なし

### 14 環境配慮活動状況

	四位亚克拉利		活動内容の詳細					
	環境配慮活動		実施内容	実施年度				
7	SDGs	長野県SDG s	登録制度へ登録している	2020				
7	環境マネジメント	環境マネジス	(ントシステムを導入している	2002				
,	システム	名称	IS014001	2002				
	TCFD提言	気候関連財務	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している					
	グリーンボンド	グリーンボン	グリーンボンドを発行している					
	ESG投資	ESG対話プラ	ットフォームに登録している					
	SBT	SBT を策定済	斉、またはコミットしている					
	RE100	RE100	こコミットしている					
	INETOU	□ 再エネ100宣言RE Action へ参加している						
	その他							

1 5	自由記載欄	